

# 医療法人せいざん 介護老人保健施設あおやま あおやま通信

気持ちの良い緑風が爽やかに吹き抜ける季節となりました、皆様にはいよいよご清祥のことと存じます。さて、5月になったという事で衣替えの時期が近づいてまいりました。こちらの方でもタンス内を確認させていただきますが、現在の衣服の状況(色落ち、ほつれ、破れなど)について気になる点がありましたら調べさせていただきますので、気軽にお問い合わせください。宜しく願い致します。

## ツバメの巣

昨年に引き続きツバメが巣をつくってくれました！



ツバメの巣は、昔から日本では幸運の象徴として大切にされてきたそうです。

訪問理容も皆様楽しみにされています。以前好評だった訪問美容なども徐々に再開に向けて検討していければと思います。



介護は一人ではできません。そしてチームで行うケアにはコミュニケーションが欠かせません。コロナ禍で減っていたコミュニケーションを徐々に挽回していきたいです。

## 施設内研修

接遇とコミュニケーションの研修です。



## 職員紹介

新しく入职した職員を紹介します。皆様の生活をご支援できるように頑張っていきます。



調理

石中 芳行



看護

田中 あい

## 園芸クラブ



多床室リビング横の中庭には職員が持ちよった花が咲き皆様楽しんでいます。

## 栄養課便り

5月5日はこどもの日です。子どもたちが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日で、もともとは「端午の節句(たんごのせっく)」として、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをする日でした。1948年に、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」お休みの日と決められてから、端午の節句の日が、こどもの日にもなりました。そのため本来は男の子のための日でしたが、今では子どもたちみんなをお祝いするようになりました。

また、こいのぼりを飾る理由には、流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまうたくましい鯉のように、子どもたちが元気に大きくなることをお願いするという意味が込められています。

管理栄養士 稲原 彩水